

## 西東京紫紺会 春の街歩き

今回、春の街歩きは、本郷から根津を散策します。

「東大赤門」から「わだつみのこえ記念館」、そして東京大学構内を通り「弥生美術館・竹久夢二美術館」を観覧し、ラストは「根津神社」へ向かいます。

皆様のご参加をお待ちしております。

日 程 3月14日(金) 小雨程度なら決行します。

コース 本郷三丁目駅 — 東京大学赤門 — わだつみのこえ記念館 — 東京大学の構内を通り安田講堂を外から見ます — 弥生美術館・竹久夢二美術館 — 根津神社 — 千駄木駅(解散)

ご希望の方は、駅周辺の居酒屋で反省会をしたいと思います。

集 合 午後2時 都営大江戸線 本郷三丁目駅 改札口

費 用 弥生美術館・竹久夢二美術館 1,000円

概 要 「東京大学赤門」 赤門の呼び名で知られているこの門は、旧加賀藩上屋敷の御守殿門で、徳川第11代将軍家斉の息女溶姫が加賀藩主前田斉泰に輿入れするに当たり、溶姫を迎えるために建てられたもので、重要文化財に指定されています。

「わだつみのこえ記念館」 戦没学生の手記『きけ わだつみのこえ』を機に発足した日本戦没学生記念会が戦没学生を追悼し、平和に寄与するために運営する記念館。展示スペースは狭いが、戦後80年の今年に尋ねてみるのは有意義だと思います。

「弥生美術館・竹久夢二美術館」 大正から昭和にかけて活躍した挿絵画家の高島華宵の作品を所蔵する美術館。竹久夢二美術館が併設されています。訪問時には、少女漫画家『青地保子展』が行われています。

「根津神社」 千九百年余の昔、日本武尊が東征の途次、須佐之男命の御神徳を仰ぎ創祀したと伝えられる古社。現在の社殿は、宝永3年(1706年)に造営され、重要文化財に指定されています。

